

2020年度秋学期 成績評価方法について

2020年度秋学期の政治経済学部の授業は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため専門演習の一部を除きオンライン実施となり、その環境変化によって学生が不利にならないよう、成績評価方法も下記のとおり一部変更されます。

■相対評価割合の緩和

政治経済学部においては、従来外国語科目や30人未満の少人数制の科目等を除き、原則以下の割合に基づき相対評価を行っていますが、今学期は全科目において厳格にこの基準を適用することはありません。

成績評価	A+	A	B	C	F	G	H
相対評価割合	10%以内			30%程度			対象外
	30%程度						
	70%程度						

■P/Q（可否）評価の一部適用

今学期も従来の5段階評価（A+, A, B, C, F, G, H）が原則行われますが、政治経済学部においては、科目とその内容理解を適切に評価するための試験等の性質や実施規模を考慮し、以下の科目についてのみ、例外的にP/Q（可否）評価を適用することを決定しました。

なお、卒業算入単位として登録した科目であっても、以下に該当する場合、成績はGPAには含まれません。（通常通り所定の科目区分で卒業必要単位には含まれます）

各科目内での評価方法の詳細については、担当教員に確認してください。

科目名	備考
統計学Ⅰ	必修のため通年で適用（春クォーター1クラス・秋クォーター1クラス）
統計学Ⅱ	必修のため通年で適用（夏クォーター1クラス・冬クォーター1クラス）
ゲーム理論入門	一部必修のため通年で適用（春学期1クラス、秋学期2クラス）
経済数学入門	一部必修のため通年で適用（春学期3クラス、秋学期3クラス）
ミクロ経済学A	一部必修のため通年で適用（春学期2クラス、秋学期1クラス）
ミクロ経済学B	一部選択必修のため通年で適用（春学期1クラス、秋学期2クラス）
マクロ経済学入門	
マクロ経済学A	一部必修のため通年で適用（春学期2クラス、秋学期1クラス）
国際経済学	
都市経済学B	

※英語学位プログラム科目の適用対象については、別掲「Grading for Fall Semester 2020」をご覧ください。

2020年10月20日
政治経済学部